

等分布加重下のX線蜃気楼縞と新しい干渉縞の観測

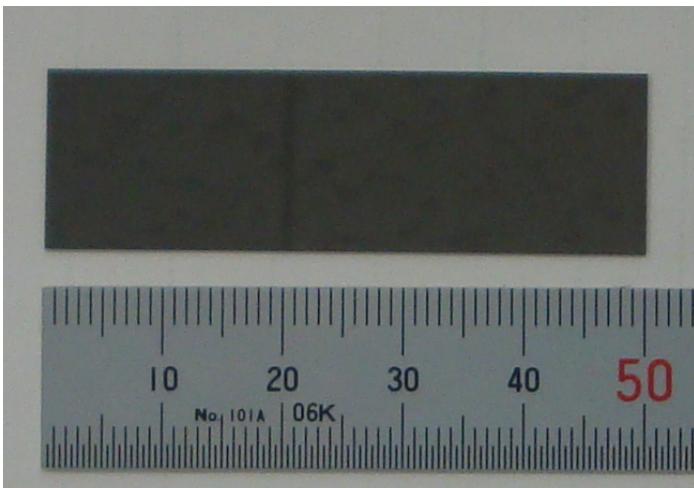
埼玉工大、KEK-PF^A、山梨大学^B

金松喜信、Jongsukswat Sukswat、平野健二、根岸利一郎、深町共榮、
巨東英、下条雅幸、平野馨一^A、川村隆明^B

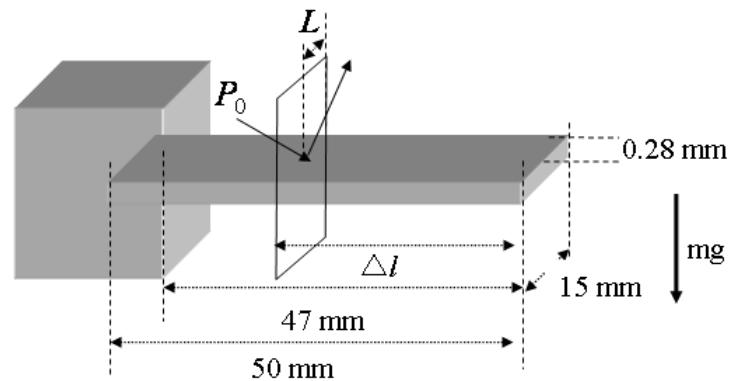
協力 SPring-8 依田芳卓、今井康彦

歪みが非常に小さい時に現れる新しい干渉縞の観測結果の報告。

片支持Si結晶片における重力の影響

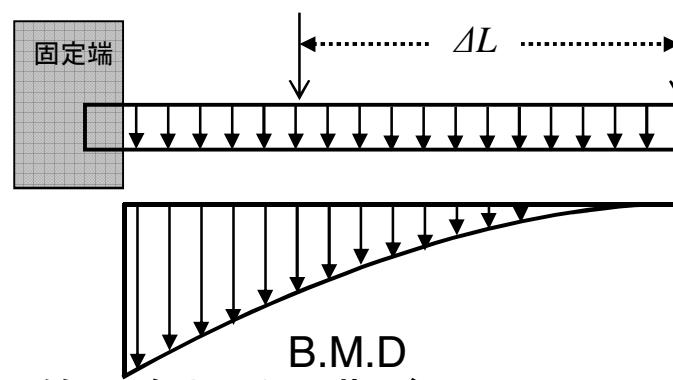


試料結晶の写真



片支持梁

材質:Si
表面裏面共に無擾乱研磨
入射ビームの縦幅:20 μm
反射指数:220
X線波長: $\lambda=1.117\text{\AA}$



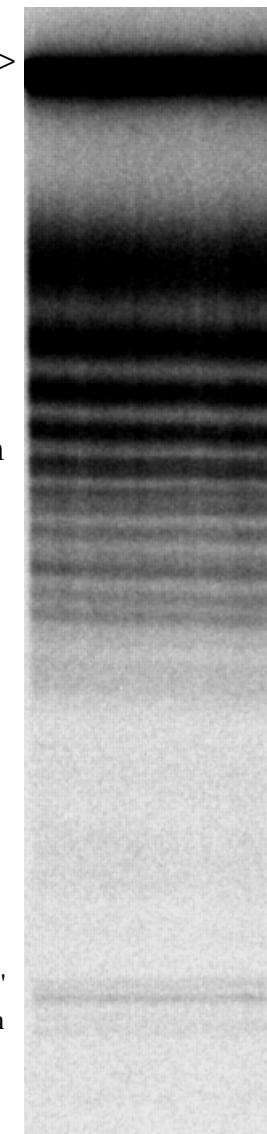
等分布加重の曲げモーメント図

$$\Delta L = 28.8\text{mm}$$

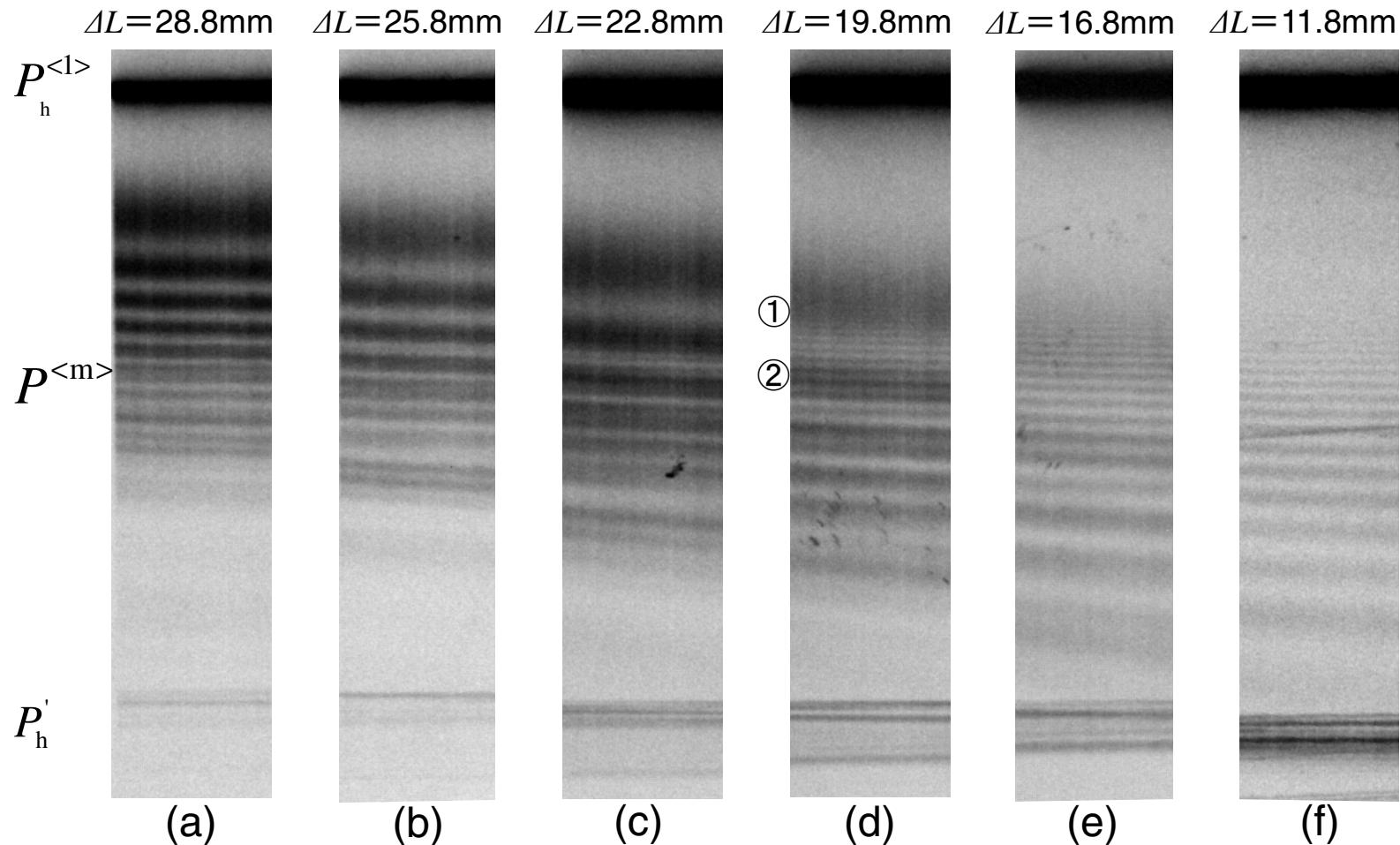
$$P_{\text{h}}^{<1>}$$

$$P_{\text{m}}$$

$$P_{\text{h}}^{'}$$



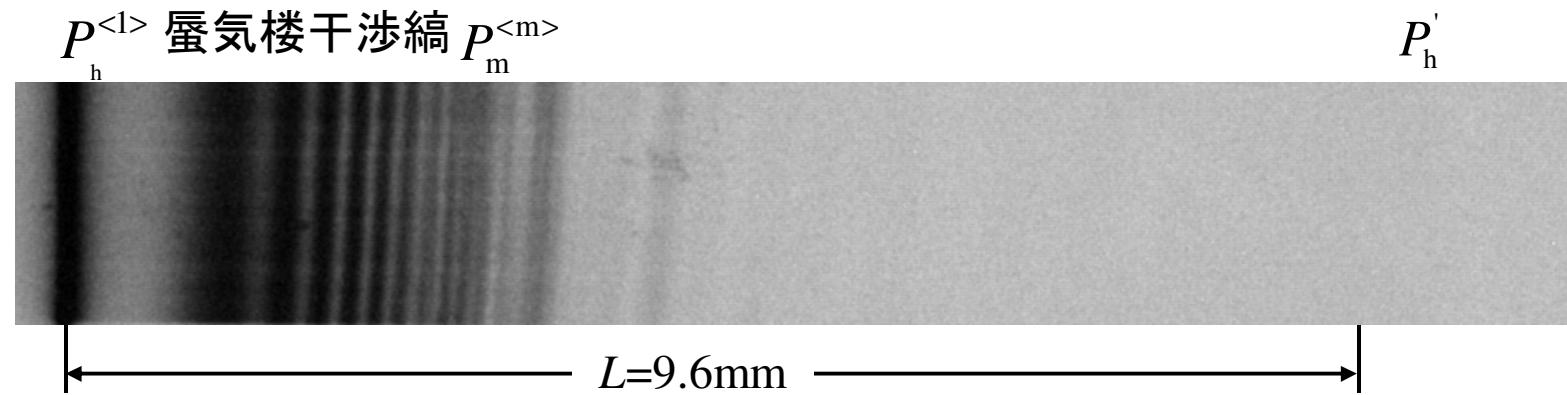
ΔL による蜃氣樓縞の変化



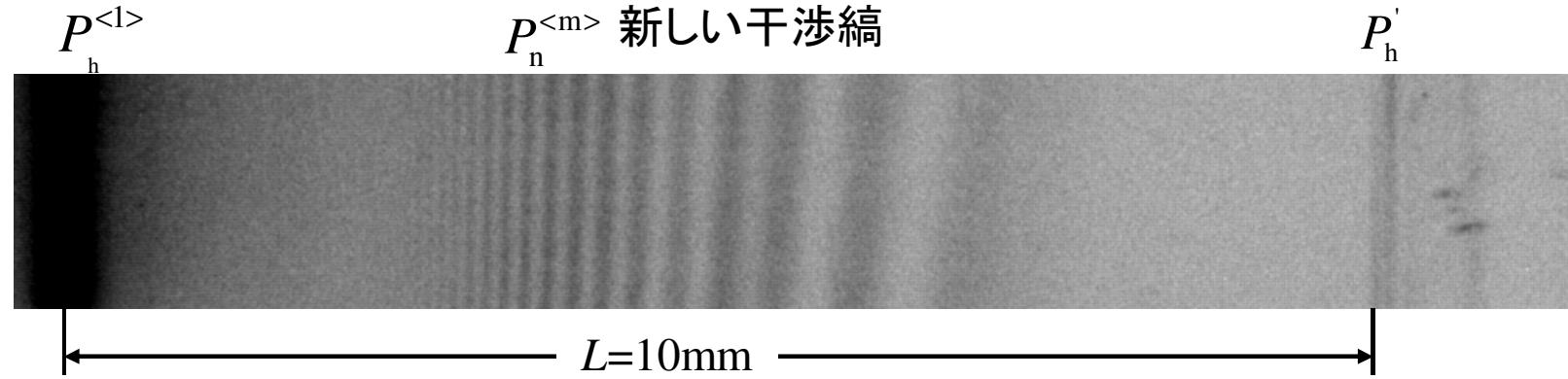
入射位置から側面までの距離: $L=6.7\text{mm}$

蜃氣楼干渉縞と新しい干渉縞

$\Delta L = 28.8\text{mm}$

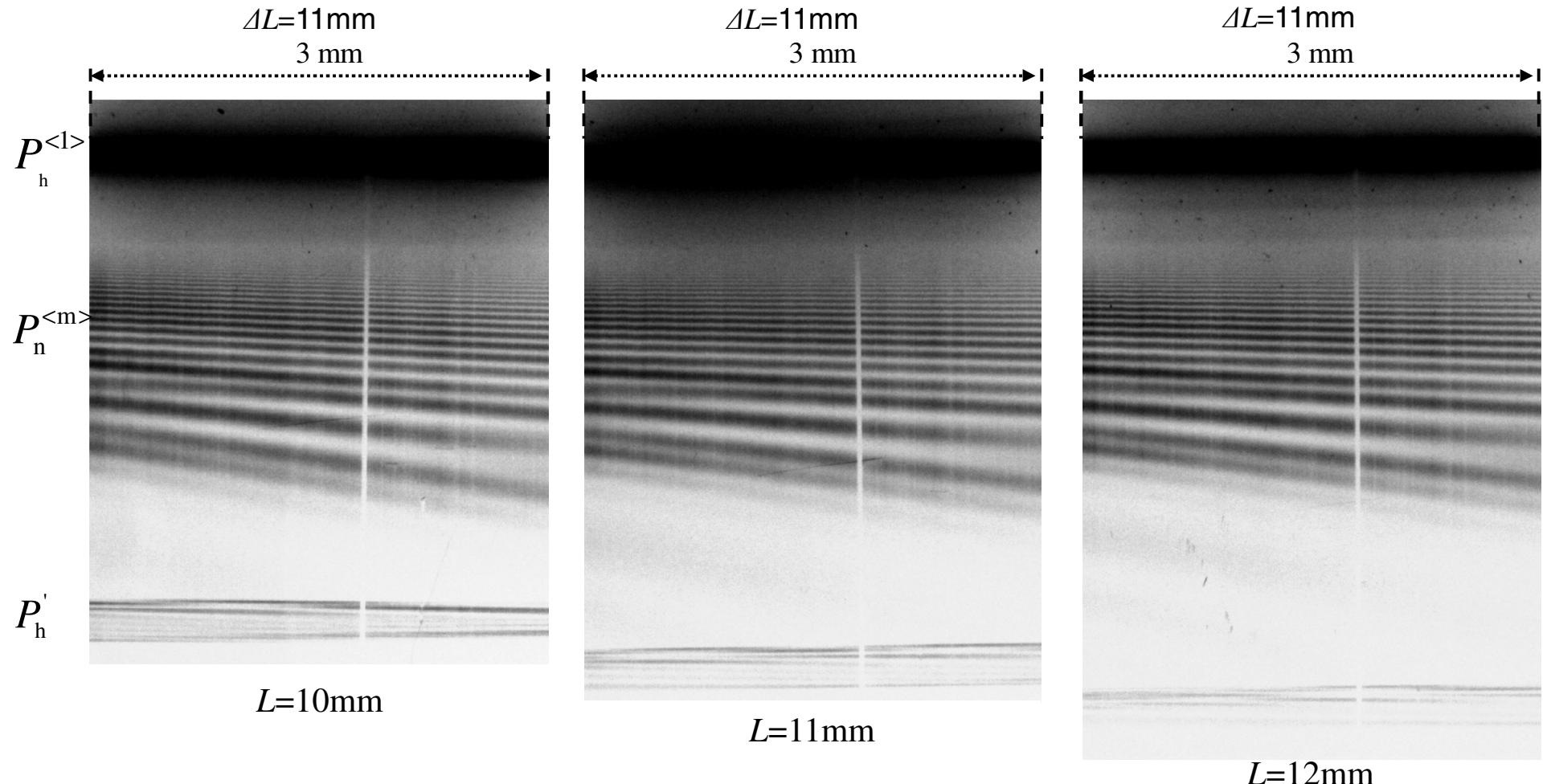


$\Delta L = 11.8\text{mm}$



新しい干渉縞とMBL干渉縞

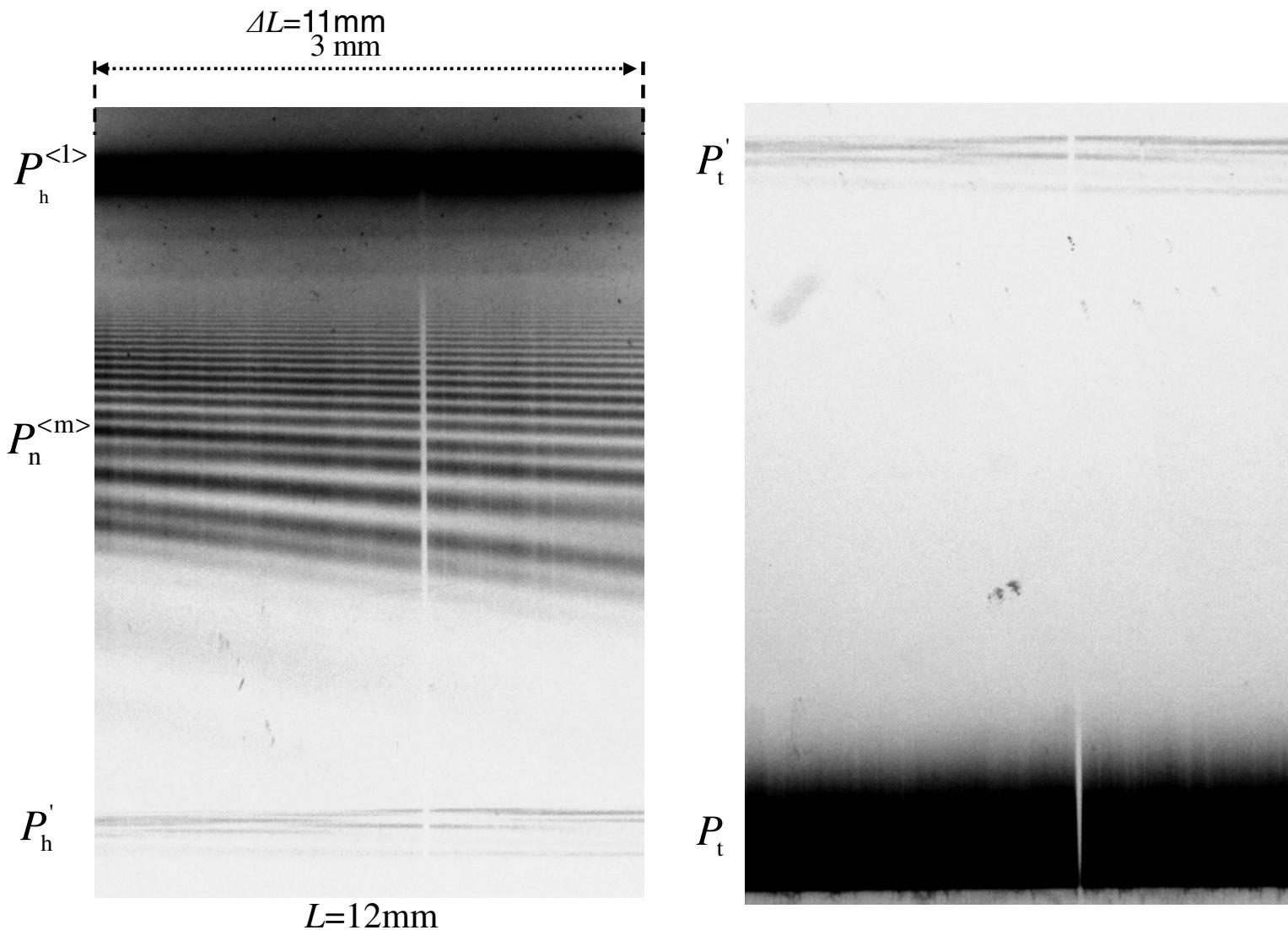
屈折ビームの長距離伝播



結晶の位置により歪が異なるため新しい干渉縞が斜めに変化する。

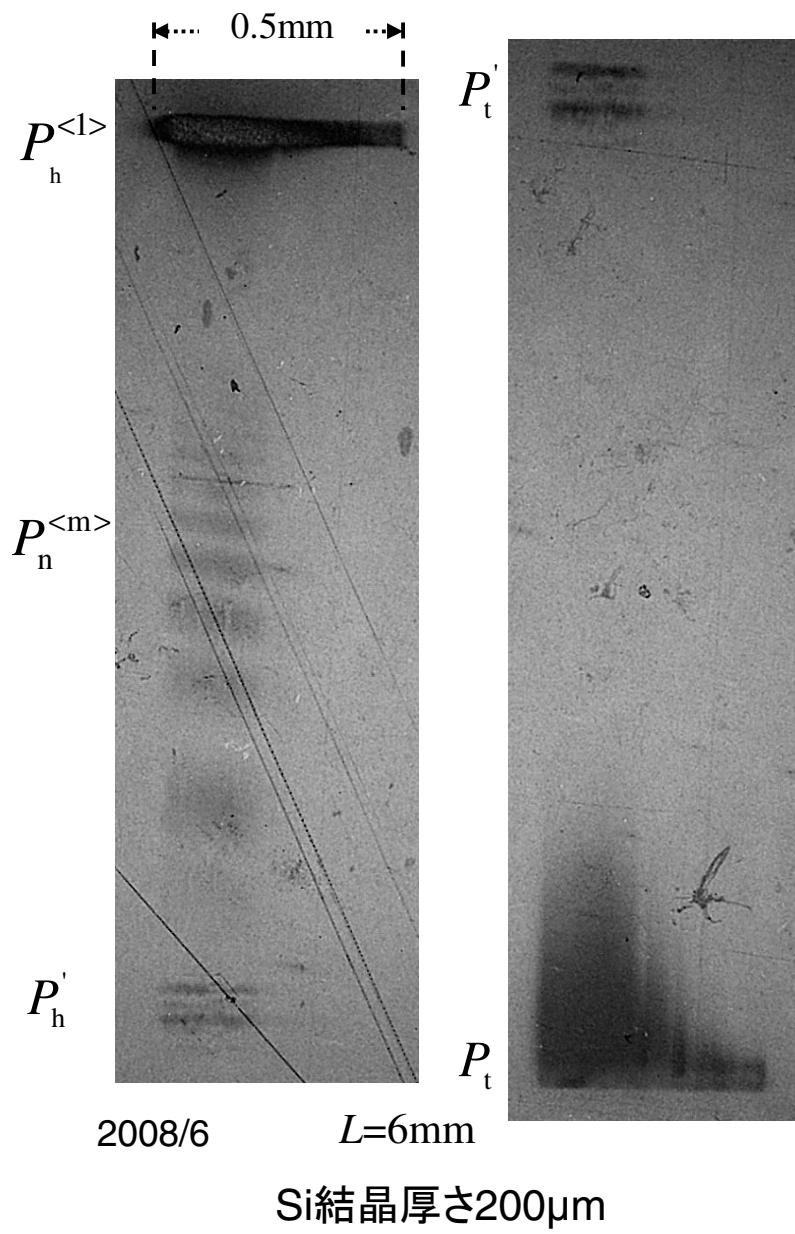
新しい干渉縞

回折方向と透過方向のセクショントポグラフ

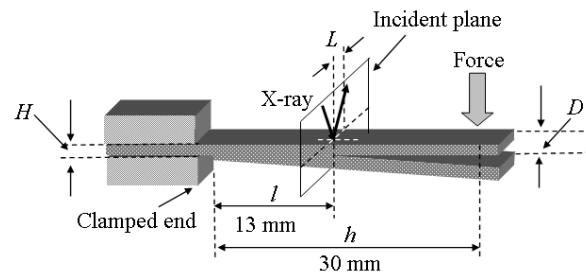


透過方向には干渉縞が得られていない。

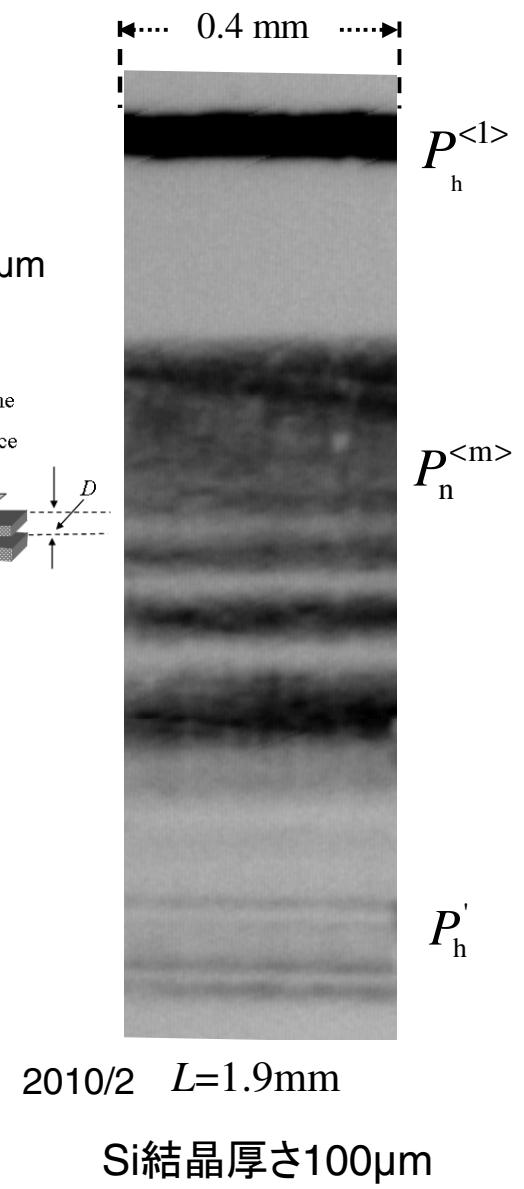
新しい干渉縞



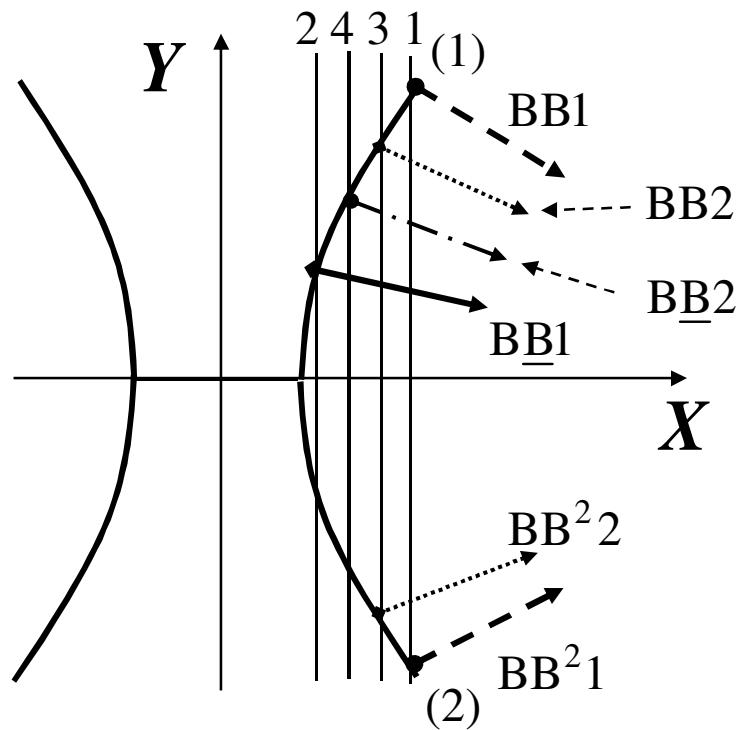
KEK-PF BL-15C
入射ビームの縦幅: $30\mu\text{m}$
反射指数: 220
 $D=30\mu\text{m}$



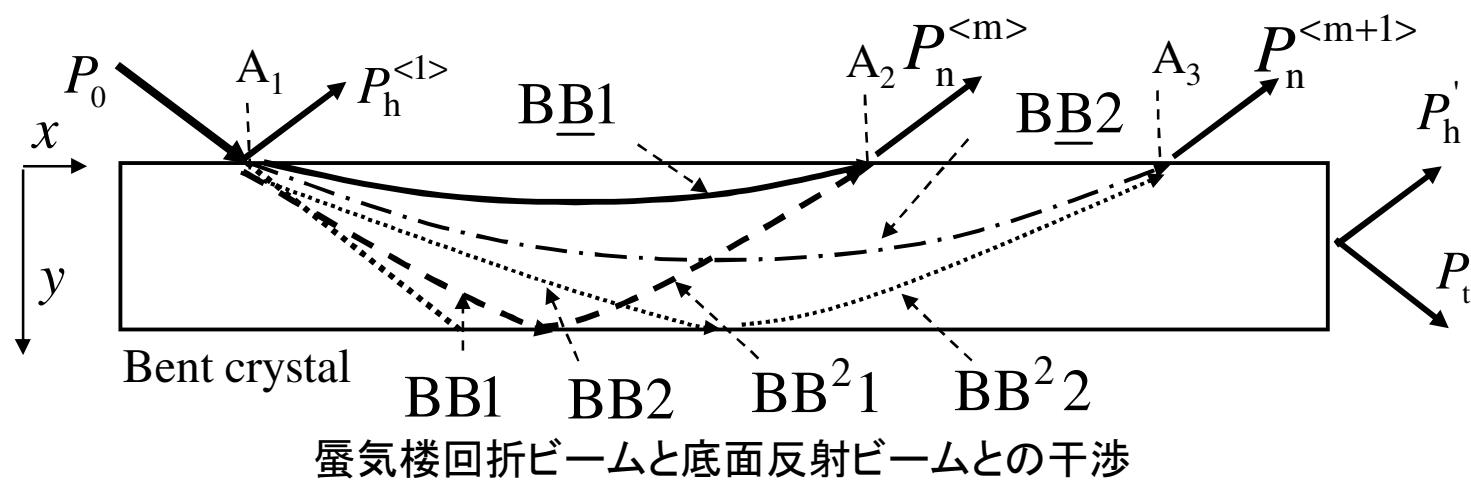
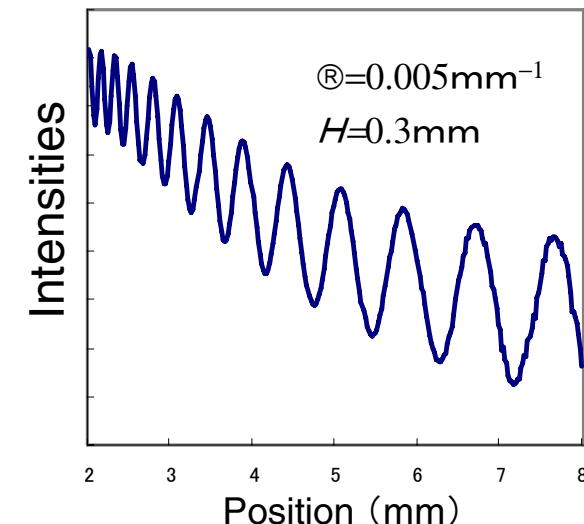
SPring-8 BL09XU
入射ビームの縦幅: $40\mu\text{m}$
入射ビームの発散角: 0.3秒
反射指数: 220



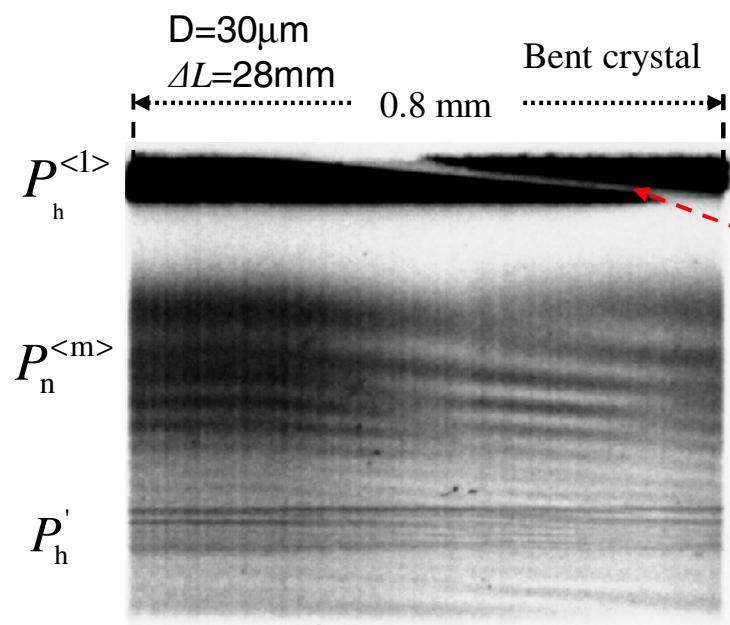
新しい干渉縞が生じる原因



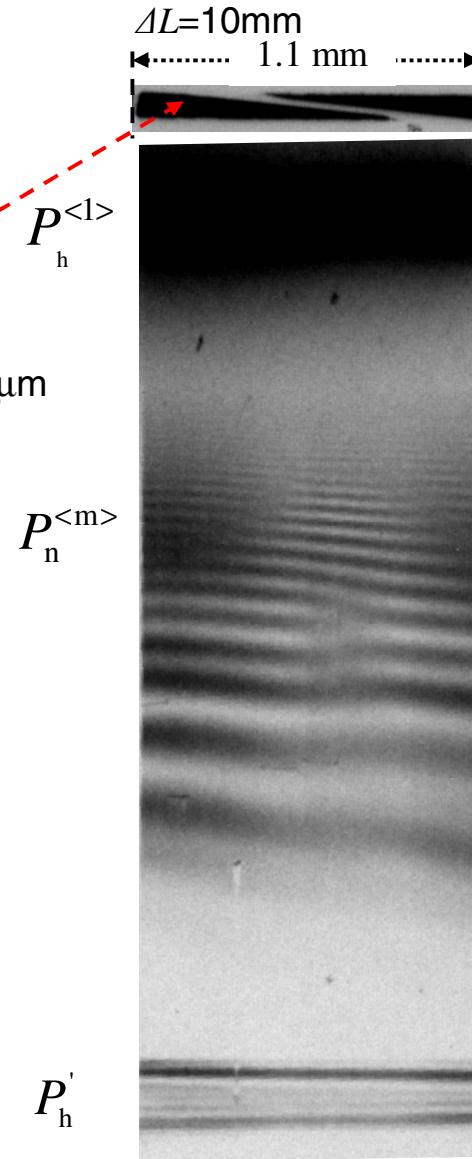
BB1とBB1間の波数の差は、BB2とBB2間の波数の差より大きいので、前者の方が縞間隔が広くなる。



入射ビームを白金線で分割した時のモアレ



白金線の影
白金線の径: $30\mu\text{m}$



蜃氣楼干渉縞におけるモアレ

反射指数: 220
入射ビームの縦幅: $70\mu\text{m}$
X線波長: $\lambda = 1.117\text{\AA}$
結晶厚さ: $280\mu\text{m}$

$L=10\text{mm}$
新しい干渉縞におけるモアレ